

● 2024年度 春期 短期留学プログラム
● 2025年度 春期 Iセメスター留学プログラム
募集要項:プログラム編【2次募集】
< 書類選考 >

◆ 募集要項の確認

対象コース掲載の募集要項:プログラム編と同時に、「募集要項:申込要件」の記載内容を十分確認・理解の上、プログラムへの申込をご検討ください。

※ 募集要項の掲載内容に更新・修正があった場合は正誤表とともに最新版の募集要項をホームページにアップします。申込を検討する際は、最新情報を確認してください。

◆ 募集要項:プログラム編【2次募集】の目次

| 項番・項目名 | ページ |
|--|-------|
| A. プログラム編【2次募集】申込方法と留意事項 | 1-2 |
| B. 書類選考プログラム申込書類について | 3-8 |
| C. 学籍と履修についての留意事項(「Iセメスター留学プログラム」のみ対象) | 9 |
| D. プログラム編【2次募集】掲載コースの関連スケジュール | 10 |
| E. コース別情報(以下一覧) | 11-20 |

| | プログラム・コース名 | 派遣国 | 追加募集 | 滞在形態 | ビザ |
|---|---|------------------|--------------|-------------------------|----|
| | 派遣期間(日本発着) | 都市 | 形態 | パスポート有効(日本籍) | |
| Advanced Global Fieldwork Project 研修言語 | | | | | |
| 1 | チェンマイ大学 (英語) 2025/02/15(土)～2025/02/26(水) 12日間 | タイ チェンマイ | 5名程度 カスタム | ホテル/ホームステイ 入国時+6ヵ月以上 | 不要 |
| 現地で学ぶ 初修語セミナー 研修言語 | | | | | |
| 2 | モンテレイ工科大学 (スペイン語) 2025/02/10(月)～2025/03/11(火) 30日間 | メキシコ グアダハラ | 5名程度 カスタム | ホームステイ 出国日まで | 不要 |
| 海外スタディ 研修言語:(英語) | | | | | |
| 3 | ラトガーズ大学「多様な視点から見るアジア太平洋の国際関係」 2025/02/04(火)～2025/03/05(水) 30日間 | 米国 ニューヨーク | 5名程度 ミックス | 協定校施設 出国日まで | 電子 |
| 4 | マレーシア工科大学「マレーシアで学ぶアジアの環境と開発」 2025/02/22(土)～2025/03/09(日) 16日間 | マレーシア ジョホールバル | 5名程度 オープン | 協定校施設 入国時+6ヵ月以上 | 不要 |
| Iセメスター留学プログラム 研修言語:(英語) | | | | | |
| 5 | 立命館・ワシントン大学「持続可能な社会とイノベーション」 2025/03/30(日)～2025/07/20(日) 113日間 | 米国 シアトル | 5名程度 カスタム | ホームステイ 出国日まで | 要 |

◆ 本募集要項に関する問い合わせ先

※問い合わせ方法などの詳細は、「募集要項:申込要件」表紙に記載しています。

「立命館留学サポートデスク」 TEL: 077-561-4881 (平日 9:00～17:00)

A. プログラム編 ② 申込方法と留意事項 1/2

| | |
|---|--|
| A-1 募集形式 | |
| 申込書類による選考にて決定 | |
| A-2 申込期間 | |
| 2024 年 10 月 25 日(金) 12:30 ~ 10 月 28 日(月) 15:00 厳守 | |
| ※ 2 次募集の申込期間は非常に短い為、急ぎ検討のうえお申込ください。 ※ 合格後の手続など、期間が短い為、2 次募集に合格後、辞退することは厳に慎んでください。 | |
| A-3 併願申込 | |
| 【2 次募集】では、1 コースのみの申込受付となり、併願申込は出来ません。 | |
| A-4 申込資格 | |
| 申込要件「C. 申込資格の確認」で申込資格を確認してください。 | |
| ※ 各プログラムは、所属学部・回生により申込できない場合があります。 ※ 過年度に参加された同一コースへの再申込は認めません。 (例) プログラム名が同じの場合も以下の様に、コースが異なれば申込できます。 ① 2023 年度「(初修語) 北京大学」に参加済 → 今回「(初修語) 高麗大学」に申込 → 【申込可】 ② 2023 年度 GFP「チェンマイ大学」 → 今回 AGFP「チェンマイ大学」 → 【申込可】(GFP ≠ AGFP) | |
| A-5 申込時の Web 環境 | |
| <p><u>申込にあたっては、パソコンの利用を推奨します。</u></p> <p>※ mac の場合は、ブラウザを Safari ではなく、Chrome を利用してください。 CAMPUS WEB の推奨環境以外での端末や OS やブラウザ(LINE ブラウザなど)を使用するとエラーが発生する場合があります。推奨環境は URL・QR コードから確認してください。</p> <p>【推奨環境 URL】 https://www.ritsumeai.ac.jp/file.jsp?id=365458</p> | <p>【推奨環境 QR】</p>  |
| A-6 申込時の確認(申込書類) | |
| <u>本要項に掲載のプログラムに申込の際は、選考の為の申込書類が必要です。</u> | |
| <p>※ P3 以降に記載している、申込書類についての詳細を確認し、不備の無い様に準備してください。 提出書類に不備があった場合、指示された形式で提出されなかった場合は、原則、選考の対象となりません。</p> <p>※ 募集要項: 申込要件の「A. 申込要件の確認」記載内容を十分に確認したうえで申し込みをしてください。</p> <p>① 合格候補者発表後の辞退は出来ません。事前に費用負担者と十分協議してください。 ※ 合格発表後 11/5(火)に申込金の納入が必要になります。</p> <p>② 有効なパスポートを持っていない方は必ず、募集要項: 申込要件の「J-1 パスポートについて」を確認してください。 ※ 合格前にパスポートの取得方法確認や戸籍謄本取得の準備など進めておいてください。</p> <p>③ 募集要項: 申込要件掲載の、「R. 留学プログラム参加に関する承諾事項」の記載事項を確認してください。 ※ 渡航後の規律事項はもちろん、決められたガイダンス等に出席し、手続きを遅延なく行う事、事務局からの連絡に速やかに対応することを参加条件としています。</p> <p>④ 外国籍を持つ学生は、自身の国籍、渡航国によって査証取得に時間がかかる場合があり、プログラムに合格した後も、査証所得が発給に間に合わず、直前に参加取消となった場合は高額の取消料を負担しなければなりません。 申込を検討する際は自身で情報を収集し、リスクを確認した上で判断してください。</p> | |

A. プログラム編 ② 申込方法と留意事項 2/2

A-7 申込方法

本要項に掲載しているプログラムへは、以下の手順で申込が必要です。

手順 ①: 以下の URL (QR コード) からアクセスして申込者情報を登録。(申請内容提出)

手順 ②: 学内メールアドレスに配信される「登録完了メール」掲載の URL から、
**「留学プログラム申込フォーム」(Forms)にアクセスして、必要事項を入力、
志望プログラムの申込書類をアップロード**

申込入力内容に間違いが無いが最終確認した後、送信ボタン上段の
「 自分の回答についての確認メールを受け取る」にチェックしてから送信。

手順 ③: 申込手順② 完了の画面表示、及び 回答確認メールで申込完了を確認。

※ 申込手順② 完了画面で「回答を保存する」をクリックすると自身のアカウント Forms で回答が保存されます。
自身の回答内容を後から編集することは出来ません。(自身の回答内容は確認メールからも確認出来ます。)

【手順① 申込者情報登録 URL 及び QR コード】

<https://cw.ritsumeai.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20241021180447625984379>

※ 申込の為の手続きを開始する為には RAINBOW-ID とパスワードが必要です。



A-8 申込の際の留意事項

- 手順①、手順② それぞれのオンラインフォームは、申込期間の開始時間～締切時間のみアクセスいただけます。
- 自身のネットワーク環境の不具合などが理由であっても、申込期間終了後の申込受付はいたしません。
- 受付最終日はアクセス集中で繋がりにくくなる可能性があります。余裕をもって申してください。
- 申込は1回限りで、取り消し・修正は出来ません。申込時、不備が無いが十分確認してください。

(参考) 手順② 登録完了メールからアクセスする 「留学プログラム申込フォーム」画面

2024年度春期短期・2025年度春期1セメスター 留学プログラム申込フォーム (申込手順②)

※ **募集期間内 (2024/10/28 (月) 15:00迄)** に必ず本フォームより申込を完了してください。

※ 募集期間内に本フォームより申込をされなかった場合は、申込手順① (申込者情報登録) が完了されていても申込はされていないものとみなします。

※ 申込は1人につき1回のみです。申込後の修正、再提出、取消、および志望プログラムの変更はできません。志望プログラムおよび入力内容をよく確認のうえ、申し込んでください。

※ 本申込フォームの送信時、送信ボタン上段の「自分の回答についての確認メールを受け取る」にチェックを入れてから送信してください。

学内メールアドレスに配信されるメールからご自身の回答が確認できます。(事務局では個別の申込内容に関する問い合わせは受け付けておりませんので、あらかじめご了承ください。)

B. 書類選考プログラム申込書類について

選考プログラムの申込には、以下留意事項を確認して、一覧に記載の書類を提出してください。

- 申込書類を「A4」サイズにて 1.~4. の順番に並べ、1 つの PDF データに結合して提出。
- ファイル名を「学生証番号 | | 桁」にしてアップロードしてください。(自動で名前等が入ります)
- 各書類を別々のデータで提出することや、写真撮影データの PDF 変換した書類などは不可

※ PDF データ結合が出来ない場合、無料オンラインツールやコピー機のスキャンを利用するなどに対応してください。

※ 学内でもスキャナー利用が可能です: <https://it.support.ritsumei.ac.jp/hc/ja/articles/4402972352921>

【書類選考プログラム申込書類一覧】**1. 書類選考プログラム 申込書**

ホームページ 募集要項: プログラム編の掲載場所から、申込書フォームをダウンロードし、次頁掲載の記入例を参考に必要事項を漏れなく入力、申込書を一番上にして提出書類を 1 つの PDF データで提出
詳細は次頁、「D-2. 選考プログラム申込書 作成に関する留意事項」にて確認のこと

2. 申込レポート

Word 等を利用して指定の様式 (A4 サイズ 2 枚まで) にて、以下設問 1~3 に関するレポートを作成
募集要項: プログラム編の掲載場所から、サンプルフォームがダウンロードできます。

- 設問 1. 「なぜこのプログラムに参加しようと思いましたか?」【日本語で作成】
- 設問 2. 「なぜこのプログラムに参加しようと思いましたか?」【参加コースの研修言語で作成*】

※ 研修言語が英語以外のコースは、「設問 2.」に関して 1 回生、未修者等、一部の学生は回答不要です。

- 設問 3. 「留学までの学習計画や、帰国後、経験をどう生かしていくか」について記述【日本語で作成】

詳細は「D-4. 申込レポート 作成に関する留意事項」にて確認してください。

3. 学内成績 (GPA) 証明書類

manaba+R → 「CAMPUS WEB」へアクセスし、以下 3 種の画面をコピー (PDF 変換) して提出

- 3-a : 履修状況一覧
- 3-b : 科目一覧
- 3-c : GPA 一覧

詳細は「D-3. 学内成績 (GPA) 証明書類に関する留意事項」にて確認してください。

4. 語学カスコア、及びそれを証明する書類 ※ 語学要件の無いコースは任意

各コース情報「● コースの申込要件」欄に「語学要件」が指定されている場合は、記載レベル以上の語学要件が必要になり、語学カスコアの申告と、原則、それを証明する書類の提出が必要になります。

※ 英語の学内団体受験を受けたテストの種類によっては、証明書類の提出は免除されます。

詳細は「D-1. 語学力を証明する書類に関する留意事項」にて確認してください。

語学要件の無いコース、又は目安として語学レベルを記載しているコースへは、申告が無くても申込が可能です。

※ 各コース共、研修言語以外の語学力を証明する書類は不要です。

B-1. 書類選考プログラム申込書 作成に関する留意事項【書類選考プログラム 申込書 記入例】

以下の記入例を参考に、漏れの無い様に入力してください。 申込コース毎に、申込書を表紙にして、すべての提出書類を1つのPDFデータとして作成し、申込フォームからアップロードしてください。

全学募集 留学プログラム（短期・1セメスター 書類選考）：【2次】 申込書類 **申込書類表紙**

| 本申込書 対象コース | 志望順位 | 申込する留学プログラム（大学名） |
|---------------|------|------------------|
| ● | 専願 | 海外スタディ：ラトガーズ大学 |

※ 本「申込書」を含む提出書類をまとめて1つのPDFデータにて提出してください。
 ※ 提出書類の不備が多発しています。提出書類の「枚数合計」とPDFデータのページ数に相違が無いか確認してください。

申込学生情報

| 学生証番号 | フリガナ | リツメイ ハナコ | 学部 | 回生 |
|-------------|------|----------|-----------|-----|
| 12345678910 | 氏名 | 立命 花子 | スポーツ健康科学部 | 2回生 |

申込提出書類

| 提出書類名 | 提出枚数 | 備考 |
|----------------------|------|---|
| 1. 選考プログラム申込書（必須） | 1 枚 | ※本用紙に必要事項入力 |
| 2. 申込レポート（必須） | 2 枚 | ※A4用紙2枚以内（設問3項目） |
| 3. 学内成績証明書類・評価入力（必須） | | ●成績評価（累積GPA入力） 3.57 |
| 3-a 履修状況一覧 | 1 枚 | |
| 3-b 科目一覧 | 1 枚 | ※manaba+R:CAMPUS WEBより、それぞれの画面をA4サイズにて「閉じる」のマークまで印刷して、提出してください。 |
| 3-c GPA一覧 | 1 枚 | |
| 4. 語学力を証明する書類 | 0 枚 | ●学内団体受験のスコア利用 利用する |

※ 「英語」の学内団体受験者で、そのスコアを証明に「利用する」場合は、語学力を証明する書類提出は不要です。その場合、4. の提出枚数は「0」、●学内団体受験のスコア利用：「利用する」を選択してください。学内団体受験のスコアを「利用しない」で、語学スコアを提出する場合はスコアを証明する書類が必要です。自身の語学スコアを確認して、下部「語学スコア」欄に入力してください。（自身の学内団体受験のスコアが不明の学生は、言語教育センターにて確認してください。）

※ 申込対象プログラムの「研修言語」以外の語学力や、その他資格に関する証明書類は提出不要です。
 ※ 「現地で学ぶ初修語セミナー」への申込の場合、研修言語の語学力を証明する書類の提出は「任意」です。選考時の参考としますが必須ではありません。提出する場合は枚数入力、しない場合は「0」と入力してください。

申込提出書類の枚数合計 **6 枚** ※この申込書を含みます。

語学スコア入力（学内団体受験で証明書不要の場合もスコア入力）※語学要件「有」のコースは必須

| | | | |
|----------------|------------------------|--------------|------------------------|
| ① TOEFL ITP® | <input type="text"/> 点 | ② TOEFL iBT® | <input type="text"/> 点 |
| ③ TOEIC®L&R/IP | 595 点 | ④ IELTS | <input type="text"/> 点 |
| ⑤ CASEC | <input type="text"/> 点 | ⑥ VELC | <input type="text"/> 点 |
| ⑦ その他の言語資格 | ※資格・検定名、等級・スコアなど入力 | | |
| ⑧ その他の言語資格 | ※資格・検定名、等級・スコアなど入力 | | |

B-3. 語学カスコア、及びそれを証明する書類 に関する留意事項

- ① 語学要件ありのコース: (I セメスター)ワシントン大学のみ ⇒ 語学カテストスコアの申告が必須。
- ② 語学要件なしのコース: 上記以外のプログラムすべて
⇒ 語学カテストスコアの申告は任意となり、申告するかどうか申込者が選択してください。

※ 語学要件の有無は各コース情報ページの「● コースの申込要件」欄にて確認してください。

語学カテストスコアを申告する場合は、原則、スコアを証明する書類の提出が必要です。
申込者本人のスコアであること、及び発行日 (又は受験日) がわかるもので提出してください。

ただし、一部の英語テストによる学内団体受験スコアを利用する場合は、スコアを証明する書類提出は不要となります。
以下の表から確認してください。

| 語学カテスト | スコアの入力 | 学内団体受験(英語)の利用 | 語学力の証明書類 |
|----------------|--|--|--------------------|
| スコアを申告 する場合 | 書類選考 プログラム申込書 及び 申込の Forms へ <u>同じスコアを入力</u> | 「利用する」場合 (学内団体受験済) ※ CASEC・VELC の学内団体受験は 証明書類が必要です (【留意点】参照) | 提出不要 ※事務局でスコア確認 |
| | | 「利用しない」場合 ※ 学内団体受験以外のスコアで提出 | <u>提出「必須」</u> |

【留意点】

- ※ CASEC 又は VELC の学内団体受験スコアを利用する場合、TOEIC®テスト予測スコアが必要ですが事務局では該当スコアが確認できない為、TOEIC®テスト予測スコアの証明書類を提出していただきます。
- 申込コースの研修言語以外の語学スコアは、選考時の参考にはしませんので、提出は不要です。
- ※ モンテレイ工科大学 (研修言語:スペイン語) のコースに英語の語学スコアは出さないでください。
- 語学スコアが複数ある場合、語学要件を満たしていることを証明するスコア、1種類を選択して提出してください。
- 証明書は全体 (氏名、スコア、受験日等) が明確に判明できるもので提出してください。
記載されている文字が読み取れない場合など、提出書類として不採用になります。
- 期限がある証明書の場合は、「期限内」のものを提出してください。
- インターネット上で公開されるスコアを印刷したものの提出も認めます。
※ TOEFL iBT®テストは、Test Date スコアのみを採用します。(My Best TM スコアは採用しません)
- オンラインで受験された以下のスコアについても提出を認めます。
- ・ TOEFL iBT® Home Edition
 - ・ IELTS Indicator
 - ・ TOEIC® L&R IP テスト (オンライン)
 - ・ TOEFL-ITP®テスト (デジタル版)
 - ・ CASEC (オンライン)

B-4. 学内成績 (GPA) 証明書類に関する留意事項

manaba+R→「CAMPUS EB」へアクセスし、以下を参照して3種の画面を印刷 (PDF 変換) して提出してください。

※ プリントスクリーン (スクリーンショット) ではありません。必ず以下の印刷方法に沿って準備してください。

【 CAMPUS WEB 画面の印刷方法 】

- ・ 対応ブラウザについては、manaba+R トップページ、「利用情報」から確認してください。
- ・ ショートカットキー Windows: 「Ctrl」+「P」/Mac の場合: 「Command」+「P」で印刷してください。

※ そのまま PDF 変換するときは、印刷時に PDF 変換ソフトを選択。

まずは CAMPUS WEB より履修状況確認 (受講登録内容・成績一覧) を選択



① 申込書類 3-a「履修状況一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、**閉じる** のマークまで印刷。
 (2枚目が **閉じる** マークのみ
 の場合も2枚印刷してください。)

この画面では履修状況の確認ができます。
 科目一覧、受講登録エラー・注意事項、GPAの確認はそれぞれのボタンから操作して
 (注意) 登録単位数のかつこ内は、抽選科目のうち申請中の単位数を表示しています

| 科目区分 | 必要 | 修得 | 登録 |
|--------------------|-----|----|----|
| 【合計 (卒業要件に含まれる単位)】 | 124 | 84 | |
| ■基礎・教養科目 合計 | 24 | 25 | |
| ■外国語科目 合計 | 14 | 14 | |
| <第1外国語 (朝鮮語)> | 8 | 8 | |
| <第2外国語 (中国語)> | 6 | 6 | |
| ■専門科目 合計 | 70 | 36 | |
| <4回生演習> | 4 | | |
| <卒業論文> | 4 | | |
| <現代東アジア言語・文化講義演習> | 4 | | |

他の2つの申込書類
 ②3-b:「科目一覧」
 ③3-c:「GPA 一覧」
 この画面から選択できます。

● お問い合わせ先:「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

② 申込書類 3-b「科目一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、**閉じる** のマークまで印刷。
 (2枚目が **閉じる** マークのみ
 の場合も2枚印刷してください。)

Account :
Name :

科目一覧 メインカリキュラム (主課程)

学生情報 学生証番号 : 氏名 :
 回生 : 現セメスター :
 所属 : 外国語選択種別 :
 外国語 (第一) : 外国語 (第二) :
 卒業必要単位 : 課程 :

履修状況は以下のとおりです。
 (注意)
 ・成績評価、修得年度が空欄のものは、受講登録中 (抽選科目の場合は申請中も含みます) の科目です。
 ・抽選科目の単位数は、申請中は、かっこ付きで表示されます。抽選処理後に受講が許可された場合は、かっこが表示されなくなります。なお、受講が不許可となった場合は、当該科目自体が表示されません。

再読み込み

(全 44 件)

| 区分 | 科目名称 | クラス | 担当者 | 単位数 | 成績評価 | 修得年度 | 授業公開期間 |
|------|------------|-----|-------|-----|------|------|--------|
| 基礎科目 | リテラシー入門 I | D1 | 池田 智幸 | 2 | B | 2015 | 春セメスター |
| 基礎科目 | リテラシー入門 II | D1 | 池田 智幸 | 2 | C | 2015 | 秋セメスター |
| 基礎科目 | 情報処理入門 | LC | 鳥木 圭太 | 2 | B | 2016 | 秋セメスター |
| 教養科目 | 心理学入門 | LA | 藤 健一 | 2 | C | 2015 | 春セメスター |
| 教養科目 | イスラム世界の多様性 | L | 末近 浩太 | 2 | A | 2015 | 春セメスター |

③ 申込書類 3-c「GPA 一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、**閉じる** のマークまで印刷。
 (2枚目が **閉じる** マークのみ
 の場合も2枚印刷してください。)

Account :
Name :

GPA 一覧

学生情報 学生証番号 : 氏名 :
 回生 : 現セメスター :
 所属 : 外国語選択種別 :
 外国語 (第一) : 外国語 (第二) :
 卒業必要単位 : 課程 :

過年度も含めたGPAの値は以下のとおりです。
 【GPA算出方法: α/β 】
 α : $5 \times [A+] + 4 \times [A] + 3 \times [B] + 2 \times [C]$ 修得単位数
 β : A+, A, B, C, F 評価の合計単位数
 ※自由科目 (卒業要件に算入しない科目) は GPA 計算の対象になりません。

| 年度 | 学期 | 学期 GPA | 累積 GPA | 算出日 |
|------|-----|--------|--------|------------|
| 2015 | 春学期 | 3.11 | 3.11 | 2018/01/10 |
| 2015 | 秋学期 | 3.75 | 3.47 | 2018/01/10 |
| 2016 | 春学期 | 3.68 | 3.53 | 2018/01/10 |
| 2016 | 秋学期 | 3.67 | 3.57 | 2018/01/10 |
| 2017 | 春学期 | 0.00 | 3.57 | 2018/01/10 |

閉じる

(c) Ritsumeikan Trust. All rights reserved.

C. 学籍と履修についての留意事項(「I セメスター留学プログラム」のみ対象)

C-1 留学申請・終了の手続き

I セメスタープログラムに参加の場合、学籍が「在学」から「留学」に変更となり、事前に所属学部事務室(OIC は学びステーション)に相談する必要があります。事務室への事前相談や申請については、学び支援サイトを確認ください。

学び支援サイト:https://www.ritsumeai.ac.jp/pathways-future/student_registry/study_abroad.html/
また、帰国後すみやかに、帰国の申請を行う必要があります。

C-2 学籍上の「留学」期間

実際の派遣期間に関わらず、学籍上の「留学」期間は留学期間が許可された、本学学期の期間になります。

・春出発(春学期): 4/1~9/25 ・夏出発(秋学期): 9/26~3/31

C-3 学籍「留学」期間中の履修

「留学」期間となる学期は、本学で開講される科目を受講する事は出来ません。留学期間中、基礎演習や必修科目、副専攻科目等の履修が出来ないことで、自身の履修計画に影響が出る場合がありますので、事前に、所属学部事務室(OIC は学びステーション)と履修計画について必ず相談・確認の上申込をしてください。

※ 学籍が「留学」となる学期を含んだ「通年科目」を登録しても、単位取得は出来ません。

※ 「留学」期間となる学期は、「教職課程科目」の履修が出来ません。また、教育実習や介護体験等を理由とする留学中の一時帰国は認められません。

※ 学籍が「留学」となる期間も、卒業に必要な修業年限に算入され、制度上、標準修業年限内での卒業は可能です。

C-4 「単位授与」と「単位認定」

本学の留学プログラムにおける履修は、本学開講科目(単位授与)と、派遣先大学開講科目(単位認定)のどちらか、又は両方で構成されています。原則、本要項掲載の I セメスター留学はすべて、本学開講科目(単位授与)となりますが、一部のコース(本要項では「UC デービス」)において、渡航後に一定の成績要件と、追加費用を支払うことで、派遣先大学開講科目(単位認定)に、振替する事が可能です。以下、それらの違いについて掲載します。

【 本学開講科目 】(単位授与)

● 現地での評価を参考に、本学の基準に基づき、5段階(A+, A, B, C, F)またはP(合格)・F(不合格)で、本学担当教員が評価し、単位を授与します。(留学の適用期間、最終学期にて単位授与を行います。)

※ なお、成績評価は、国際教育センターで手続きを行うため、本人による申請は不要です。

※ 単位授与时に学籍状態が「在学」または「留学」中である必要があります。「休学」中の場合は単位授与されません。

【 派遣先大学開講科目 】(単位認定)

● 本人による帰国後の単位認定申請を受けて、所定の基準に基づいて学部教授会で審議し、承認されれば、本学の科目として単位認定します(留学の適用期間最終学期にて単位認定を行う)。

● 成績評価欄には「T」として記載されます。

● 在学中に他大学(海外の大学、編入元の大学、大学コンソーシアム京都等)で履修した単位の本学での認定は60単位を上限としており、留学プログラムで認定する単位もこれに含まれます。

● 正規科目以外の科目(ESLが提供する科目等)の単位は認定されません。

● 本学での所属課程と同課程以外の科目は単位認定されません(院生が派遣先大学の学部科目を履修するなど)。

※ 単位認定時期は、留学終了日を含む学期の末日となります。

D. 募集要項: プログラム編 ② (AGFP、初修語、海外スタディ) の関連スケジュール

| 日次 | 項目 |
|---|---|
| 10/25(金) 12:30 ~10/28(月) 15:00 | ・【2次募集】申込期間 (オンライン申込) |
| 10/31(木) 17:00~ ※ manaba+R 配信 | ・【2次募集】合格発表 (申込金納入に関する案内) ※ 書類選考のプログラムは、担当教員によって合否が決められます。 |
| 11/03(日) 9:00~15:00 (予定) ※ 対面 衣笠キャンパス | ・合格者ガイダンス (合格者の手続きについての留意点案内) ・参加コース別の諸手続きについての案内 ・参加者交流会 (コースごと) ・事前講義 (※ 海外スタディ「マレーシア工科大学」のみ対象(予定)) |
| 11/05(火) 15:00 迄 | ・【2次募集】申込金納入期限 (必ず期日を守って申込金を納付してください。) ※ 合格後の自己都合による辞退は認められません。 ・本要項掲載プログラムの申込金は、 ● <u>Advanced Global Fieldwork Project (チェンマイ) 50,000円</u> ● <u>その他の短期留学プログラム 100,000円</u> ● <u>Iセメスター留学プログラム 300,000円</u> |
| 11/12(火) 18:00-19:10 | ・保健センターガイダンス (事前に、配信指定動画の視聴) ※Zoom Live 参加 ※ 海外渡航に関する留意点、事前準備 など |
| 11/13(水) 15:00 迄 | ・学内提出書類提出締切 (指定フォームから提出) ・取扱い旅行社のシステムによるパスポートデータ登録締切 (一部コース) ・海外旅行保険の手続 (入金) 締切 |
| 12/12(木) 18:00-19:10 | ・危機管理ガイダンス (事前に、配信指定動画の視聴) ※ Zoom Live 参加 ※ 海外渡航に関する留意点、事前準備 など |
| 12/14(土) 終日 ※ 対面 衣笠キャンパス | ※ Advanced Global Fieldwork Project「チェンマイ大学」のみ対象 ・事前研修 |
| ※日程は後日発表 | ※ 海外スタディ「ラトガーズ大学」のみ対象 ・事前講義 |
| 12/22(日) 終日 ※ 対面 衣笠キャンパス | ・渡航前ガイダンス (プログラム費用の案内、旅のしおり・保険証券等手交) ※ 当日集合・利用航空便・持参荷物・現地事情などに関する案内 など |
| 2025/01/21(火) 15:00 迄 | ・プログラム費用納入期限 ※ 最終金額等 詳細は、2025/01/14(火) 頃に manaba+R で案内 |
| 2025/02/01(土)~ 各コース随時 | ・コースごと、現地研修実施 ※ 現地研修終了後、研修報告書提出 |
| 2025/03/11(火) 午後 ※ 対面 OIC | ※ Advanced Global Fieldwork Project「チェンマイ大学」のみ対象 ・事後研修 |
| 現地研修終了後 | ※ 海外スタディ「ラトガーズ大学」「マレーシア工科大学」のみ対象 ・事後講義 *マレーシア工科大学は現地研修中の最終発表が事後研修となります。 |

※ 各種手続き詳細は、ガイダンスや manaba+R にてお知らせします。上記の予定は変更になる場合があります。

E-1. Advanced Global Fieldwork Project 「チェンマイ大学」(タイ) 1/2

体験型の海外留学入門プログラム「Global Fieldwork Project」(GFP)の発展系として実施するプロジェクト (Project Based Learning) 型の留学プログラムです。

「世界を舞台に SDGs に取り組もう」のテーマを掲げ、海外を舞台に、学部を超えた参加学生が SDGs に関連する特定の課題にもとづくプロジェクトを立ち上げ、現地で展開します。また、教職員による現地引率や現地学生バディによる学習サポートもあるため、安心して参加できます。過年度の GFP 参加者はもちろんのこと、GFP 未経験者でも参加できます。SDGs に関心のある方や、フィールドワークを通じて課題を発見し、解決策を探索する学びに興味がある方にとって魅力的なプログラムです。

事前学習においてフィールド・リサーチの技法や SDGs について学習し、個人で定める課題テーマについて現地で調査活動に取り組みます。また、派遣先大学でも SDGs に関連する講義を受講します。

【プログラムの概要】

- ① 事前・事後研修、渡航先での講義・説明などすべて英語で実施
- ② 個人での調査研究がメイン (調査の計画・準備・実行・データ整理と分析・報告等を個人で行います)
- ③ 出発前に、現地で協力参加する現地学生 (バディ) と Web 等で活動内容の確認 (予定)
- ④ 現地到着後、SDGs のテーマに関連した現地企業・団体等を訪問
- ⑤ 現地の家庭にてホームステイ体験 ※2泊3日
- ⑥ 帰国後、事後研修にて調査内容を発表

【コース検討の参考になる資料】

Advanced Global Fieldwork Project 説明会 *10/11 (金) 実施

<https://youtu.be/jnL4qTgyAgA>

現地大学と中継! AGFP チェンマイ大学を知る説明会! 開催決定!!

日時: 2024 年 10 月 25 日 (金) 12:20~12:50

Zoom 参加リンク: <https://ritsumeai-ac-jp.zoom.us/j/98826042443?pwd=tlSxUjnAsOsEeQ32tLj8tXHdfEaGEL.1>

● シラバス (「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス (検索) にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

| ● プログラム 形態 | カスタム | ● クラス編成 | 立命館大学生のみにてクラス編成 ※現地学生バディのサポート有 |
|---------------|---|---------|-----------------------------------|
| ● 事前事後研修 | 参加者全員対象のガイダンス以外に、成績評価に関わる、参加必須の事前・事後研修を実施します。全て英語で行われます。 【事前研修】 2024 年 12 月 14 日 (土) 終日 ※衣笠キャンパスにて実施 【事後研修】 2025 年 3 月 11 日 (火) 午後 ※OIC キャンパスにて実施 ※ 時間・教室は決定後、manaba+R でお知らせします。 | | |

● コースの申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

※ 申込にあたっての語学要件はありませんが、事前事後研修、渡航先での講義・説明などすべて英語で実施しますので、目安として記載レベル以上の語学要件が必要になります。

現時点、記載以上のレベルに達してなくても申込は可能です。

英語力が十分でない方は、参加までに英語力を伸ばすように努めてください。

TOEFL ITP®テスト 450 点以上、TOEIC®L&R テスト/IP テスト 500 点以上

E-1. Advanced Global Fieldwork Project 「チェンマイ大学」(タイ) 2/2

※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項: 申込要件 「N. 学籍と履修について」を参照してください。

●協定校・都市紹介

チェンマイ大学は、1964 年にタイ初の地方大学として歴史的建造物の多く残る古都チェンマイに創設された総合大学です。17 学部を有する広大なキャンパスは高原地帯の豊かな自然に囲まれています。日本の大学とも積極的な交換留学・研究交流の関係を結んでいます。

首都バンコクの北方約 720km に位置するタイ第 2 の都市チェンマイは、「北方のバラ」と称される美しい古都です。寺院建築、料理や工芸の分野において「ランナー文化」と呼ばれる独自の文化・伝統が育まれており、現在も工芸が盛んな街として知られています。

| | | | |
|--------------------|--|------------------|-------------|
| ●担当教員 | 石川 涼子 (国際教育推進機構) | ●引率 | 担当教員が同行します。 |
| ●滞在形態 | ホテル宿泊 (2~3 名 1 室基準) ※ホームステイ体験も予定しています (2 泊 3 日、1 家庭 2~3 名滞在) | ●食事 | ホテル滞在中の朝食付き |
| ●パスポート (日本国籍) | 入国時+6 ヶ月の残存有効期間が必要。 ※ 募集要項: 申込要件 「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ●取得必要なビザ (日本国籍) | 不要 | ●参加条件と なる予防接種 | なし |
| ●主な視察スポット | ワット・チェン・マン、ワット・プラ・シン、サンデーマーケット、ナーモー市場 ニマンヘミン通り、チェンマイ旧市街 など | | |
| ●食文化の特徴 | タイ北部は、野菜、山菜など自然の恵みを享受した料理が多く、ハーブやスパイスを効かせた風味豊かで独特な味わいが特徴的です。 | | |

● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。

【航空会社】: 中国国際航空 (CA)

【乗継経由地】: 北京

【出発】: 関西空港 (2025/02/15/土 昼集合予定)

【帰着】: 関西空港 (2025/02/26/水 昼解散予定)

※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。

●プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。

① 18 万円 ~ ② 24 万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。

- ① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、
 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。
 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。
 ※ 上記参加費用の基準となる構成 (内訳) や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項: 申込要件 「L. 費用について」を参照してください。
 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。

原則、参加者全員に校友会から返済不要の「特別奨学金」が支給されます。

上記、参加費用は、奨学金 10 万円 差引後の参加者実質負担金額です。

● 本コースの費用・その他に関わる特記事項

- ・ 現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・入場料・飲食費は参加費用に含まれません。
- ・ 本コースは校友会からの特別奨学金が支給されます。(2024 年度のみ)
ただし、海外留学チャレンジ奨学金は支給対象外です。

E-2. 現地で学ぶ初修語セミナー「モンテレイ工科大学」(メキシコ) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項: 申込要項「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(現地で学ぶ初修語セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、スペイン語やメキシコ文化に対する理解、メキシコに対する認識を深めます。

● 協定校・都市紹介

モンテレイ工科大学はメキシコ国内に 31 のキャンパスを有する総合大学であり、メキシコ最優良大学の一つ。研修先のグアダハラハラスキャンパスは、メキシコの第二の都市、ハリスコ州の州都グアダハラに位置します。

● プログラム
形態

カスタム

● クラス編成
※ レベルテスト

立命館大学生のみ

※レベルテストは渡航前にオンライン実施予定

● コースの特徴(学び・エクスカージョンなどについて)

会話・文法・作文の授業を受講します。ホームステイでの生活や現地学生との交流、フィールドトリップなどを通じて、異文化を体験して学びます。学習した内容をホームステイや旅先で使ってみましょう。また、留学生が自国の文化を紹介するイベントが予定され、本学も Japan ブースを出展する予定です。イベントの準備を進めることでスペイン語の学習になるとともに他国の留学生と交流を深めるよい機会になることでしょう。

Cultural workshop はメキシコ音楽・クッキングを予定しています。またフィールドトリップは、テキーラ、グアナフアト、プエルト・ジャバルタ、メキシコシティ訪問を予定しています。

【コース検討の参考になる資料】

協定校ライブセッション

- 現地で学ぶ初修語セミナー:モンテレイ工科大学 *10/1(火)実施

<https://youtu.be/D9Rz4FVeBd8>

● コースの独自の申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

申込にあたっての語学要件はありません。申込コースの研修言語(スペイン語)に関して、既にお持ちの語学カスコアがもしあれば、参考までに提出してください。(任意提出)

E-2. 現地で学ぶ初修語セミナー「モンテレイ工科大学」(メキシコ) 2/2

| | | | |
|---------------------|--|-------------------|------------------|
| ● 担当教員 | 安保 寛尚(法学部) | ● 引率 | 教員・旅行社共に、同行しません。 |
| ● パスポート (日本国籍) | 帰国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項: 申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ● 取得必要なビザ (日本国籍) | 不要 | ● 参加条件と なる予防接種 | 不要 |

● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。

【航空会社】: アエロメヒコ航空 (AM)

【乗継経由地】: メキシコシティ

【出発】: 成田空港 (2025/02/10/月 朝集合予定)

【帰着】: 成田空港 (2025/03/11/火 朝解散予定)

※ 本コースは、利用航空会社の団体予約規定により、大阪～成田までの区間が別料金となる為、各地実家から参加する学生の利便性を鑑みて、成田空港集合・解散としています。

※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。

※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。

| | | | |
|------------------|---|-----------------|--------------------------|
| ● 滞在形態 ※ 通学方法 | ホームステイ(2-3名/1家庭) ※モンテレイ工科大学学生または スタッフがホストファミリーとなります。 ※公共交通機関にて通学 | ● 費用に含む 食事条件 | ホームステイ先で提供される食事 (朝・夕) |
|------------------|---|-----------------|--------------------------|

● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。

① 58万円～ ② 60万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。

① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、

② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。

※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。

※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項: 申込要件「L. 費用について」を参照してください。

また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。

原則、参加者全員に立命館大学から返済不要の「海外留学チャレンジ奨学金」が支給されます。

上記、参加費用は、奨学金 10万円 差引後の参加者実質負担金額です。

※ 奨学金については、募集要項(申込要件)項番「M」をご確認ください。

● 本コースの費用・その他に関わる特記事項

【全学副専攻科目としての単位取得について】

※ 対象: 国際関係、文、産業社会、経済 各学部所属にて スペイン語コミュニケーションコース履修者のみ

上記対象者の場合、通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の

副専攻科目として単位授与できる場合があります。(通常授与の単位科目は「募集要項: 申込要件」項番 N より確認)

なお、副専攻として単位授与を希望される場合の手続については、合格者ガイダンスでお知らせします。

※ 成田空港集合・解散の為、各出発地から成田空港まで往復の移動費用が別途必要になります。

E-3. 海外スタディ ラトガーズ大学「多様な視点から見るアジア太平洋の国際関係」(アメリカ) 1/2

※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項: 申込要項 「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(海外スタディ)

海外スタディプログラムは、学内での学びを海外で実践する場として位置付けており、あらかじめ設定したテーマに基づき、日米関係・日米比較に関する Active learning 型の講義を受講します。出発前の事前研修、現地でのプログラム参加、そして帰国後の事後研修という一連の過程により、各プログラムのテーマについての理解を深めます。また、受入れ先大学・機関での講義に加え、フィールドトリップ等の体験学習的要素も含んだ内容になっています。

● 協定校・都市紹介

ラトガーズ大学は、アメリカ東海岸・ニュージャージー州の名門州立大学であり、NY 市内から1時間のところに位置しています。植民地時代に設立された大学の一つで、米国でも有数の古い歴史を持つ大学です。キャンパスはニューブランズウィック(New Brunswick)校の他に、ニューアーク校(Newark)とカムデン校(Camden)があります。ニューブランズウィック校のそばには公園やラリタン川があり、自然の穏やかさが漂っています。一方で、街には学生も多く、都市部にも近いため、活気ある賑やかな環境です。

● プログラム形態

ミックス

● クラス編成

立命生のみ、または他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり

● コースの特徴(学び・エクササイズなどについて)

これまで政治、経済、社会、文化などの様々な分野からその年の中心テーマが選ばれてきました。過去のテーマは、環境、社会運動、リーダーシップ、歴史的記憶等で、受講生をグループ分けし共同学習を行いました。今回のテーマは、前年度と同じく、「アジア太平洋-多様性、戦争、平和」です。現地学生とのバディシステムがあり、各種交流行事も活発に開催されます。またラトガーズ大学側でも、本プログラムに対応するゼミが開講されており、同ゼミのゼミ生と、本プログラムの参加者で日米合同ゼミを構成します。また、ラトガーズ大学のその他の正規授業を聴講する機会もあります。
 【聴講コースの一例(2023 年度実績) ※年度によって選択できるコースは異なります】
 Samurai Tradition in Literature & Film, Gender and Social Change in Korea, Asian American Literatures in English, Korean Language Classes, Japanese Language Classes など。

● コースの申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

※ 申込にあたっての語学要件はありませんが、現地での英語による講義を受講し理解するためには、目安として記載レベル以上の語学要件が必要になります。 英語力が十分でない方は、参加までに英語力を伸ばすように努めてください。

TOEFL ITP®テスト 480 点(iBT®テスト 54 点)以上 / TOEIC®L&R テスト 530 点以上

E-3. 海外スタディ ラトガーズ大学「多様な視点から見るアジア太平洋の国際関係」(アメリカ) 2/2

| | | | |
|--|---|---------------------------------|------------------|
| ● 担当教員 | 中達 啓示 (国際関係学部) | ● 引率 | 教員・旅行社共に、同行しません。 |
| ● パスポート (日本国籍) | 出国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項: 申込要件 「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ● 取得必要なビザ (日本国籍) | 電子渡航認証 (代行申請あり) ※ ESTA | ● 参加条件と なる予防接種 | 不要 |
| ※ 電子登録認証 ESTA の、代行申請の手続については、合格者ガイダンスにて案内します。 | | | |
| ● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。 | | | |
| 【航空会社】: 全日空 (NH) | | 【乗継経由地】: 羽田空港 | |
| 【出発】: 伊丹空港 (2025/02/04/火 早朝集合予定) | | 【帰着】: 伊丹空港 (2025/03/05/水 夜解散予定) | |
| ※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。 | | | |
| ● 滞在形態 ※ 通学方法 | 大学内の宿泊施設 (2-3 名 / 1 室) | ● 費用に含む 食事条件 | なし |
| ● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。 | | | |
| ① 53 万円 ~ ② 66 万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。 | | | |
| ① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成 (内訳) や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法 などの情報は、募集要項: 申込要件 「L. 費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関する特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。 | | | |
| 原則、参加者全員に立命館大学から返済不要の「海外留学チャレンジ奨学金」が支給されます。 | | | |
| 上記、参加費用は、奨学金 10 万円 <u>差引後の参加者実質負担金額です。</u> | | | |
| ※ 奨学金については、募集要項 (申込要件) 項番「M」をご確認ください。 | | | |
| ● 本コースの費用・その他に関わる特記事項 | | | |
| ・ 日本国籍参加者の電子登録認証「ESTA」の代行申請費用はプログラム参加費用に含まれます。 ・ 本プログラムは、事前・事後に担当教員による研修が実施されます。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう事前に予定してください。 ※ 日時、キャンパス、教室は決定後、manaba+R でお知らせします。 | | | |

E-4. 海外スタディ マレーシア工科大学「マレーシアで学ぶアジアの環境と開発」(マレーシア) 1/2

※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項: 申込要項 「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(海外スタディ)

海外スタディプログラムは、学内での学びを海外で実践する場として位置付けており、あらかじめ設定したプログラムのテーマに基づいて学習する海外研修プログラムです。本コースは、「アジアの経済・環境」をテーマに、講義・フィールドワークを組み合わせたプログラム構成となっています。出発前の事前研修、現地でのプログラムへの参加、そして帰国後の事後研修という一連の過程により、コーステーマについての理解を深めます。また、受入先大学・機関での講義に加え、フィールドトリップ等の体験学習的要素も含んだ内容になっています。

● 協定校・都市紹介

研究開発が盛んなマレーシアで最も古い国立工科大学です。アジアトップの名門校として知られています。学生数は約33000人。メインキャンパスはジョホールバル郊外のスクダイにあります。工学、情報技術、建築、都市計画、経営学など多くの分野で、技術革新とイノベーションを生み出しています。日本語教育にも熱心で、日本語が話せる学生も多いです。

マレーシアジョホール州ジョホールバルは、クアラルンプールに続いて2番目に大きい都市で、シンガポールとの国境沿いに位置しています。中心部はレストランやモールが立ち並び都会的ですが、郊外は自然豊かで穏やかに過ごすことができます。多民族国家のため、多彩な文化が融合しており、異国情緒あふれる建築物やグルメを楽しむことができます。

● プログラム形態

オープン

● クラス編成

他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり

● コースの特徴(学び・エクスカーションなどについて)

マレーシアとアジア諸国における持続可能な開発の様々な取り組みに焦点を当て、講義とフィールドワークを交えて、持続可能な開発と文化多様性について学びます。マレーシアの歴史、文化、経済、自然環境への理解を深めるとともに、情報収集能力、プレゼンテーション能力を高めます。講義やフィールドワーク、自由時間も現地学生(バディ)と一緒に行動するため、現地学生と交流を深める機会が多くあります。

フィールドワークでは、ジョホールバル市内、新行政区、マレー文化村、果樹園などを訪問し、実践的な取り組みについて学び、現地学生がリードしながらグループプロジェクトを行います。漁村での宿泊体験では、BBQ カルチャーナイトで異文化交流をします。プログラム最終日には、バディとシンガポール観光に出かけます。

【コース検討の参考になる資料】

<https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/UTM-brochure-1.pdf>

※プログラムのパンフレットです。内容は予告なく変更となる場合があります。

<https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/UTM-brochure-2.pdf>

※2024 年度コーススケジュール 現時点での予定です。内容は予告なく変更となる場合があります。

● コースの申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

※ 申込にあたっての語学要件はありませんが、現地での英語による講義を受講し理解するためには、目安として記載レベル以上の語学要件が必要になります。 英語力が十分でない方は、参加までに英語力を伸ばすように努めてください。

TOEFL ITP®テスト 480 点 (iBT®テスト 54 点) 以上 / TOEIC®L&R テスト 530 点以上

E-4. 海外スタディ マレーシア工科大学「マレーシアで学ぶアジアの環境と開発」(マレーシア) 2/2

| | | | |
|--|---|--------------------------------|-----------|
| ● 担当教員 | 島田 幸司(経済学部) | ● 引率 | 教員の一部同行あり |
| ● パスポート (日本国籍) | 入国時+6ヶ月の残存有効期間が必要。未使用査証欄連続2頁以上必要です。 ※ 募集要項: 申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ● 取得必要なビザ (日本国籍) | 不要 | ● 参加条件となる予防接種 | 不要 |
| ● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。 | | | |
| 【航空会社】: シンガポール航空(SQ) | | 【乗継経由地】: 直行便(シンガポール発着) | |
| 【出発】: 関西空港(2025/02/22/土 朝集合予定) | | 【帰着】: 関西空港(2025/03/09/日 朝解散予定) | |
| ※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。 | | | |
| ● 滞在形態 ※ 通学方法 | 大学内のアパートメント | ● 費用を含む 食事条件 | なし |
| ● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。 | | | |
| <p style="text-align: center;">① 29万円 ~ ② 32万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。</p> <p>① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項: 申込要件「L. 費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関する特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。</p> <p>原則、参加者全員に立命館大学から返済不要の「海外留学チャレンジ奨学金」が支給されます。</p> <p>上記、参加費用は、奨学金 6万円 <u>差引後の参加者実質負担金額です。</u></p> <p>※ 奨学金については、募集要項(申込要件)項番「M」をご確認ください。</p> | | | |
| ● 本コースの費用・その他に関わる特記事項 | | | |
| <p>・ 本プログラムは、事前・事後に担当教員による研修が実施されます。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう事前に予定してください。</p> <p>【事前研修】 合格者ガイダンスと同日実施予定 【事後研修】 現地での最終プレゼンテーション</p> | | | |

E-5. 立命館・ワシントン大学「持続可能な社会とイノベーション」(アメリカ) 1/2

※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項: 申込要項 「N. 学籍と履修について」を参照してください。
 特に本プログラムは、留学期間が本学開校期間にまたがり、学籍異動がある為、事前に十分確認してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

2025 年度開講科目のため、準備が整い次第シラバスページに掲載します(2024 年度末予定)。
 【参考】2024 年度春 semester ワシントン大学プログラム シラバス
 オンラインシラバスのページから、キーワードに「ワシントン大学」と入力して検索。
 授業科目名が 34646、34647、34648、34649 の番号から始まる 2024 年度春 semester の科目を参照してください。

● プログラム概要(I セメスター留学)

語学学習を行いながら、英語運用能力を向上させ、また「英語で学び考える力」を養います。
 世界的に認知度の高いグローバル企業が本社を構えるシアトルという立地を活かし、持続可能性(サステナビリティ)をキーワードに、ビジネス手法やビジネス概論、現地のケーススタディまでを幅広く英語で学びます。

● 協定校・都市紹介

ワシントン大学は、1861 年に創立されたアメリカを代表する研究型総合大学です。学生数は、約6万人。世界的に評価される研究機関として知られており、特に情報技術、バイオテクノロジー、環境科学などの分野で、卓越した教員と多くの研究プロジェクトが行われています。シアトルは、アマゾンやマイクロソフトなど世界の有名企業が集まる街です。教育水準が高く、文化的にも自由で進歩的な気質があり、街も落ち着いて清潔かつ比較的安全であると言われています。

| | | | |
|---------------|------|---------------------|---|
| ● プログラム 形態 | カスタム | ● クラス編成 ※ レベルテスト | 立命館大学生のみ: 18-25 名 / 1 クラス (科目によって変動) ※ レベルテストは実施なし |
|---------------|------|---------------------|---|

● コースの特徴(学び・エクササイズなどについて)

15週間のプログラムを通して「持続可能な社会とイノベーション」をテーマに受講します。初めの11週間は、英語スキル向上科目とサステナビリティ入門科目、その後4週間のサステナビリティのプロジェクト・ラーニングを受講します。

- (1) 11 週間プログラム: サステナビリティ入門の授業を通じて、基本的な概念を学びます。また、持続可能なビジネスの実践における情報収集方法や情報分析方法について理解を深め、それらがどのようにビジネスの効率化や企業のサステナビリティの向上に活用されているのかを学びます。
- 語学の授業では、アカデミックな英語スキル向上に重点を置き、ビジネスやサステナビリティに関連する語彙力、英語運用能力を高めるとともに、情報源から得た情報を分析し、より正確な言葉で論理的に答えるスキルを身につけます。
- (2) 4週間プログラム: 11 週間プログラムで学習したサステナビリティの概念や知識を、グループプロジェクトを通して、実際のビジネス課題の解決に活かしていきます。ゲストスピーカーの講義や現場を訪れる機会もあります。
- 語学の授業では、持続可能なビジネスをデザインするのに必要な語彙力、自信を持ってコンセプトを書いたり、討論したり、発表したりする力を養います。

【コース検討の参考になる資料】

<https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/Washington-brochure.pdf>

※プログラムの紹介パンフレットです。現時点での予定です。内容は予告なく変更となる場合があります。

<https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/Washington-flyer.pdf>

※プログラムのチラシです。現時点での予定です。内容は予告なく変更となる場合があります。

<https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/Washington-session.pdf>

★★現地大学担当者によるプログラム紹介オンラインセッション 10/1 (火) 9:00~開催! 当日の説明資料です。

見逃し配信はこちら: https://youtu.be/_VvC5pcIkMk

● コースの申込要件

- 指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。
 - 申込にあたっては、記載レベル以上の語学要件が必要になります。(必要に応じ、語学力を証明する書類を提出)
- TOEFL ITP®テスト(iBT®テスト): 450 点(45 点)以上 / TOEIC®L&R テスト・IP テスト: 500 点以上
 IELTS: 4.5 以上 / VELC or CASEC (TOEIC®L&R テスト予測(目安)スコア): 500 点以上相当

E-5. 立命館・ワシントン大学「持続可能な社会とイノベーション」(アメリカ) 2/2

| | | | |
|---------------------|---|-------------------|------------------|
| ● 担当教員 | 石川 涼子(国際教育推進機構) ※2024 年度 | ● 引率 | 教員・旅行社共に、同行しません。 |
| ● パスポート (日本国籍) | 出国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項: 申込要件 「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ● 取得必要なビザ (日本国籍) | 必要(代行申請あり) ※ F-1・学生ビザ | ● 参加条件と なる予防接種 | 無し |

【ビザ取得について】 ※詳細は派遣候補者決定後、合格者ガイダンスにて案内します。
 査証は、あくまで渡航国都合で行われ、急遽手続内容や、取得のための所要日数が変更になる場合があります。
 申請すれば出発までに取得できると決まっている訳ではありません。出発までに取得できない場合は参加辞退となり、
 取消料が発生します。案内に従って書類提出期限を守り、速やかに、かつ慎重に手続を進める必要があります。
 アメリカの F-1 ビザ取得には、代行申請手続後、各自でアメリカ総領事館での面接が必要になります。

● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。

【航空会社】: 日本航空(JL)

【乗継経由地】: 成田空港

【出発】: 伊丹空港(25/03/30/日 昼集合予定)

【帰着】: 伊丹空港(25/07/20/日 夜解散予定)

※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。
 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。

| | | | |
|------------------|-------------------------------|-----------------|-----------|
| ● 滞在形態 ※ 通学方法 | ホームステイ(2名~3名/1家庭) ※ 公共交通機関 | ● 費用を含む 食事条件 | 下記、特記事項参照 |
|------------------|-------------------------------|-----------------|-----------|

● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。

① 136万円 ~ ② 186万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。

① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、
 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。
 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。
 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法
 などの情報は、募集要項: 申込要件 「L. 費用について」を参照してください。
 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。

原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。

上記、参加費用は、奨学金 30万円 **差引後の参加者実質負担金額です。**

※ 奨学金については、募集要項: 申込要件 「M. 奨学金について」をご確認ください。

● 本コースの費用・その他に関わる特記事項

学籍状態・学費納入について

2025 年度春学期の学籍は「在学」から「留学」に変更されますが、留学プログラム参加費用に加えて、留学期間中
 でも、立命館大学の学費を所定の期日までに納入する必要があります。

宿泊費用(ホームステイ) ※上記、プログラム参加費用に宿泊費用は含まれていません。

ホームステイのプランについては、各自①または②より選択いただきます。(プログラム開始後、途中で変更できません。)
 申込時に、Placement Fee \$375 と初月の宿泊費用一部(\$100)を支払い(クレジットカード)。その後、毎月ホスト
 ファミリーに以下月額料金を直接お支払いいただきます。別途インターネット使用料(\$30程度/月)がかかる場合があります。

① **Bed & Breakfast Homestay: \$850 (合計: \$3,456.05 ※placement fee 含む)**

食事なし: 3食自炊ですが、朝食のみホストファミリーが買い置きした食材を使えます。

※ Bed & Breakfast のオプションで受け入れをしている多くのホストファミリーはお仕事などの都合で夕方以降、
 ホストと交流する時間が Traditional Homestay より減ってしまう可能性があります。また一定の目安として語学要件が
 あります。(TOEFL480/TOEIC550)

② **Traditional Homestay: \$1,150 (合計: \$4,543.39 ※placement fee 含む)**

食事あり: 平日2食(朝・夕)、週末3食

ビザ取得手続のために、**合格発表後すぐ(原則 11/1 まで)にパスポートのコピーデータを提出いただきます。**
 有効なパスポートを所持していない申込者は、提出に間に合うように申請・更新手続を行ってください。

